

環境・農水常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成23年7月25日(月)

2 調査の概要

(1) 滋賀食肉センター(近江八幡市長光寺町)

滋賀食肉センターは、滋賀県特産の「近江牛」の産地食肉センターとして、高品質、安全、安心な食肉を生産するため、H A C C P(危害分析・重要管理点)方式による衛生管理を推進するとともに、米国、香港、フィリピン等に対する輸出施設の認定取得を進めている。

しかし、牛、豚のと畜頭数は操業当初の計画を下回る傾向にあり、経営収支の改善が難しい状況であり、平成23年2月に第二次経営健全化計画を策定し、経営改善に努められていることから、当施設の概要および近江牛の加工状況について調査を行った。



(2) 竹生島(長浜市早崎町)

竹生島には、全国でも最大規模のカワウの営巣地があり、カワウによる被害は深刻なものとなっている。カワウの巣作りによる枝折りや糞による樹木の枯死が進行し、森林被害や景観被害が発生していることから、その現状と対策の実施状況について調査を行った。

また、カワウ被害を受けている住民の方と、カワウ被害について意見交換を行った。

住民からは、カワウ駆除の必要性が訴えられ、委員からも、広域による取組みが必要である、などの意見が出された。

